

令和3年度 学校だより <h1 style="margin: 0;">学校掲示板</h1>		令和3年11月12日 名古屋市立日比津小学校 第 8 号
--	--	------------------------------------

いよいよ作品展

本日、明日は作品展です。子どもたちは、毎日一生懸命作品づくりに取り組んできました。是非、子どもたちの成果を目にさせていただき、ご家庭で温かい声掛けをしていただきたいと思います。

ペア学年の活動も始まります。作品展では、ギャラリートーク（自分の作品を紹介し合う）を行います。こうした活動を通して、自分も友達も大切にする日比津っ子の和をさらに深めていきたいと思ひます。

11月中旬～12月行事予定

<11月>	<12月>
12日（金） 作品展	2日（木） 歯科特別健診たんひま・4～6年
13日（土） 作品展 3時間授業 11:40 下校	3日（金） 自殺予防アンケート（4～6年） 5年校外学習
15日（月） 振替休業日	(エコパルなごや・ソレイユプラザなごや 弁当)
16日（火） クラブ活動	4日（土） 人権週間（～10日）
17日（水） 学校生活（教育相談）アンケート 5年校外学習（名古屋港水族館 弁当）	6日（月） 朝会 人権講話 個人懇談会（～10日）
19日（金） たより発行	懇談会中の下校時間 13:35
22日（月） 朝会	9日（木） 歯科特別健診 1～3年
23日（火） 【祝】 勤労感謝の日	13日（月） スクールカウンセラー来校日
24日（水） 教育相談週間（～30日）	14日（火） クラブ活動
25日（木） 3年ユニバーサルデザイン講座 PTA 執行委員会 日比津中入学説明会	15日（水） 1・2年出前授業（ものづくり工房）
26日（金） 3年校外学習（消防署見学） 4年校外学習（名古屋港水族館 弁当）	16日（木） 分団会 3限
29日（月） スクールカウンセラー来校日	20日（月） 朝会
30日（火） 委員会活動 集金引落日	22日（水） 給食終了 たより発行
	23日（木） 終業式 一斉下校（現地指導）
	24日（金） 冬季休業日（～1月6日）
	※3学期の始業式は1月7日（金）です。

ひびつの森の整備を進めています。

森の南西のかどに、座って休むことができる段を設けました。心地よい秋晴れの中、ここに座って楽しそうに語り合う子どもたちの姿が見られます。また、段の奥には、森に関する表示をすることのできるモニュメントも設置しました。



〔新たに設けられた段〕



〔校章入りのモニュメント〕

10月28日(木) パラスポーツ選手講演会 井谷俊介氏

「夢と命の絆づくり推進事業」の一環として、井谷俊介氏を招いて、講演をしていただきました。井谷氏は、パラスポーツの100m、200m片足義足の部で活躍されている陸上選手です。交通事故で片足を失ったこと、義足の練習が辛かったこと、走ることの喜びを知ったことなど、様々な話を聞くことができました。

自身が夢を持ち、夢の実現に向けて努力を続けた経験から、「夢があってもなくてもいい。好きなこと、熱中できることに本気で取り組んで欲しい。」というメッセージをいただきました。



〔子どもに語り掛ける井谷氏〕



〔6年生の子と一緒に走る井谷氏〕

11月5日(金) 80周年記念式典

昨年度延期になっていた式典を、来賓の方をお招きして盛大に行うことができました。

学区連絡協議会長さんからは、昔の日比津学区の様子についてお話をいただきました。その後、子どもたちも、日比津の森キャラクターの紹介をしたり、学級目標を宣言したりして、立派に発表をすることができました。



〔キャラクターに扮した児童会メンバー〕



〔久しぶりに校歌斉唱も行いました〕

11月10日(水) 5年稲の脱穀活動

学区の方に教えてもらいながら、足踏み式脱穀機や唐箕（とうみ）といった昔ながらの道具を使って脱穀をしました。当日手伝いをしていただいた保護者の方、ありがとうございました。



〔しっかり稲をつかんで脱穀します〕



〔真剣な表情で唐箕（とうみ）の使い方の説明を聞いています〕

子育てコラム

— 一家庭でしつけ、学校で学び、地域で育てる —



本校では、下校後に「塩池公園」に遊びに行く子がたくさんいます。ルールを守って仲良く遊ぶことができている子がいる反面、そうでない話も耳にします。

- ・人が多い中でボール遊びをするなど、迷惑になるような遊び方をしている。
- ・お菓子のごみなどを「ポイ捨て」している。
- ・鬼ごっこで道に飛び出すなど、危険な遊び方をしている。

中には、水風船を破裂させ、トイレの壁は水びたし、ごみは散らかしっぱなしという例もあるようです。塩池公園に限らず、公園はみんなで使う公共の場所です。ルールを守って気持ちよく使うことができるように、ご家庭でも話題にしてみてください。